

Cast

作曲・編曲/サクセス・ウインドシンセ 小野 健悟



大学生時代に北大ジャズ研究会に所属、ジャズを中心に活動の幅を広める。自己のバンドでの全国ツアー及び、その他数々の大きなイベント、ステージ参加、多くの著名アーティストと共演及びライブサポートを務める。2015年、伊藤広規with SPYCEにてライジングサンロックフェスティバルに出演。国内最大級のジャズフェスティバル、サッポロ・シティ・ジャズにおいてジングル楽曲制作、ディレクター業、演奏活動、アレンジなど音楽制作活動、ワークショップ講師等を務め、育成活動にも力を入れている。

ソプラノ 倉岡 陽都美



昭和音楽大学卒業後、Rotary財団国際親善奨学生として渡伊。ボイト国立音楽学院首席卒業後、バルマ王立歌劇場附属研修所にて研鑽を積み同劇場デビューを果たす。ヴェルディ音楽祭、トスカニーニ・フィルハーモニー管弦楽団、ミラノ大聖堂、ミラノ万博、モンテカルロ歌劇場、在ロンドンイタリア大使館、各主催公演等国内外で多数出演。主に「椿姫」【トスカ】「蝶々夫人」を演じる。15年間の研鑽と活動を経て2018年帰国。札幌コンサートホールKitara、札幌市民交流プラザ Creative Studioにてジョイントリサイタル開催、札幌コンサートホールKitara主催公演にて札幌交響楽団と共演、教文オペラ「魅惑の文の鼓動」に主役出演、札幌文化芸術劇場 hitaru 主催公演「フィガロの結婚」に伯爵夫人役で出演、第37回道銀ライラックコンサートにて札幌交響楽団と共演し好評を博す。第31回道銀芸術文化奨励賞、北の聲アート賞奨励賞受賞。札幌大谷大学非常勤講師、札幌文化芸術劇場 hitaruオペラプロジェクトアドヴァイザリーボードメンバー。北海道日伊協会会員。藤原歌劇団正団員。

ストリートダンス 西野 留以



Fe.dance studio 所属。4歳より札幌舞踊会にてクラシックバレエを始める。並行して自身のスタジオにてHIPHOP・JAZZ等のオールジャンルを学び、幼少より数々の舞台を踏み、ダンスコンテスト等でも全国優勝を果たす。2018年 北海道未来チャンレンジ基金・文化芸術第1期生として選出され海外留学。帰国後は道立三岸好太郎美術館にてダンス公演を行う。現在も文化芸術北海道アンバサダーとして札幌文化財団協議会、北海道ダンスプロジェクト公演等のダンス文化・芸術の振興・向上に向けて活動。様々なダンスシーンにて活動中。

舞踏 髪立 ツカサ



2014年、舞踏家田仲ハルに師事。2016年、初ソロ公演「み間違い」、翌年2017年には欧州4ヶ国ツアー（ドイツ、イギリス、ポーランド、オーストリア）を果たす。2018年、北海道舞踏フェスティバル招聘ソロ公演「馬頭駒」出演。2019年、Taiwan International Darkness Dance Festival (台湾) ~継承と革新~舞踏新時代(京都)等に参加。2014年以降、田仲ハル率いる舞踏集団「極北会」主要メンバーとして、多数の舞踏公演に参加。

Dance Studio mind (舞人)

仙庭 弘晶 / 満藤 弘 / 坪田 みなみ / TAIGA / Chisaki / 一色 研司 / 佐藤 瑠南 / 尾村 琉希哉 / 徳光 真音

1980年設立。札幌中心部に本部を置き20名のインストラクターが道内26か所でレッスン開講。イベント、コンテスト、ワークショップ、国際親善交流事業参加などダンス普及のため多彩な活動をおこなっている。

編曲/DJ DJ TAMA a.k.a. SPC FINEST



RED BULL MUSIC 3STYLE JAPAN 2017 VICE CHAMPION
DJスクール札幌 主宰。“DJ”という職業、業(ごう)を通して、札幌を起点にあらゆる人種や音楽ファンをコネクトする「プロ中のプロ」、それがDJ TAMA a.k.a. SPC FINESTである。2009年より海外ツアーを毎年行いこれまでに、タイ、アメリカ合衆国、韓国、ベトナム、ミャンマー、台湾、香港、中国とアジア圏を中心にDJツアーを成功させ、日本国内のみならずワールドワイドに活躍している。Bリーグ レバンガ北海道のホームゲームのDJ、スキージャンプワールドカップ、REDBULL 400や車いすバスケット ボール CP 3x3などのスポーツの会場も熱狂させている。

クラシックバレエ 郷 翠



1999年、札幌舞踊会へ入会。千田雅子振付による「カルミナ・ブラーナ(札幌文化芸術劇場 hitaru オープニングシリーズ公募企画事業)」ほか、「くるみ割り人形」「コッペリア」「KARMA」や、坂本登喜彦振付の作品など、札幌舞踊会の公演で主要な役を務める。また、北海道二期会、札幌 芸術・文化フォーラム、札幌ジャズアンビシャスの舞台や、多くの映像作品にも積極的に参加し、その圧倒的存在感で好評を博す。フランスのカンス ロゼラ ハイタワーや、ニューヨークへの短期留学、2012年、サ・バレコン札幌第1位。2022年、日本バレエ協会北海道支部第40回記念公演 全道バレエフェスティバル・イン・サッポロでは、「白鳥の湖」全幕にてパ・ド・トロワを踊り好評を得る。

コンテンポラリーダンス 鈴木 明倫



DANCE STUDIO LoRe主宰。北海道教育大学岩見沢校芸術課程卒業。近年では東宝ミュージカル「エリザベット」全国ツアーにトートダンサーとして225回の公演に出演。また、韓国や香港のフェスティバルに招聘され作品の発表やWSを行う。現在はスタジオ経営の他、龍谷学園高校でのダンス授業指導、アクターズスクール特別講師、福祉施設でのレッスンなど指導者としても幅広く活動中。北海道ダンスプロジェクト(HDP)正会員。

ジャズダンス YUKA



2006年よりダンススタジオマインドにて様々なジャンルを学ぶ。2015年、L.A.へダンス留学。2018年、同スタジオインストラクターとなる。マインドフェスティバル、北海道ダンスプロジェクト公演(HDP)、千歳ダンスフェスティバルなど様々な舞台に多数出演・振付をする。また、KING DANCE MATSURI8「Ruu meets KING Ruu create KOS」では、札幌オーディションに合格し出演。「ロシアと日本の文化芸術フェスティバル」にて2018年北海道公演、2019年にはロシアサハリン州へ訪露し公演。Creative Opera Mixでは、Vol.2・Vol.3に出演、Vol.3では振付も行っている。その他、イベントやクラブでのSHOWCASEなど多数出演・振付しており、精力的に活動をしている。

Band



サクセス
岡本 育美



トランペット
金澤 緋彩



ヴァイオリン
長谷川 加奈



ギター
荒川 剛



ピアノ・キーボード
林 佳一郎



ベース
青木 務



ドラム
酒井 颯太

Staff

【編曲】
小野健悟、DJ TAMA a.k.a. SPC FINEST

【振付】
郷翠、西野留以、鈴木明倫、髪立ツカサ、YUKA

【振付監修】
宏瀬賢二
【企画プロデュース・全体構成】
高橋秀典
(札幌文化芸術劇場 hitaruチーフプロデューサー)

【舞台監督】
澤井祐樹(北海道ステージアートアライアンス)

【照明】
戸高健司(北海道ステージアートアライアンス)

【音響】
石井悠貴(北海道ステージアートアライアンス)

【技術監督】
齋藤玲(札幌文化芸術劇場 hitaru)

【宣伝美術】
若林瑞沙(Studio.COPAIN)
【宣伝写真】
田邊馨(Studio.COPAIN)

Program

ベートーヴェン ピアノ・ソナタ 第14番「月光」より第3楽章 ROCK arrange

ベートーヴェン三大ピアノ・ソナタの一つ「月光」から、激情的な旋律の第3楽章を新感覚なロックアレンジを施して「Creative Art Mix Vol.2」のオープニングを飾ります。髪立ツカサによる舞踏とのコラボレーションで未知の世界へと誘う1曲です。

ラヴェル 「ボレロ」 TECHNO arrange

モーリス・ラヴェルが作曲したバレエ音楽「ボレロ」。同じリズムが繰り返されるシンプルさが魅力の原曲をサンプリングしてお贈りいたします。鈴木明倫によるダンスとのコラボレーションにより創り上げる革新的な「ボレロ」は必見です。

ラフマニノフ 「ヴォカリーズ」 CLASSICAL arrange

ラフマニノフの作品の中でも特に人気のある「ヴォカリーズ」を倉岡陽都美の歌唱と共に演奏いたします。「ヴォカリーズ」とは母音を用いて歌う歌詞のない歌唱法のこと。美しい歌唱とそれを支えるピアノを中心としたバンドにもご注目ください。

チャイコフスキー バレエ『白鳥の湖』メドレー FUSION/CLASSICAL/ROCK arrange

2023年3月に開催した「Creative Art Mix～RE:BORN～」の「SWAN LAKE BEYOND」をベースに、新たな構成・編曲によりメドレー形式でお贈りします。多様なジャンルのダンサーが出演する、ダイナミックで新感覚な「白鳥の湖」の世界をお楽しみください。

モーツァルト オペラ『フィガロの結婚』より「楽しい思い出はどこへ」 CLASSICAL arrange

オペラ『フィガロの結婚』で歌われる美しいアリア「楽しい思い出はどこへ」。フィガロの婚約者スザンナを口説く伯爵を懲らしめるために計画を練る伯爵夫人による悲しみと決意のアリアを、hitaruオペラプロジェクト『フィガロの結婚』(2023年2月)で伯爵夫人を務めた倉岡陽都美と、Creative Art Mixバンドメンバーでお届けします。

ホルスト 組曲『惑星』より「木星」 JAZZ arrange

2023年3月「Creative Art Mix～RE:BORN～」で好評を博した、バレエとコンテンポラリーダンスのコラボレーションによりお贈りするホルスト「木星」を、今年から新しくなったバンドメンバーと共に、斬新でダイナミックに再び創り上げます。

レオンカヴァッロ オペラ『道化師』より「衣装をつけれ」 ROCK arrange

ヴェリズモ・オペラの名作『道化師』から「衣装をつけれ」。オペラではテノール歌手によってエモーショナルに歌われる愛と憎しみのアリアですが、今回はROCKアレンジで、ソプラノ歌手倉岡陽都美が感情豊かに歌い上げます。

チャイコフスキー バレエ『くるみ割り人形』メドレー TECHNO/AMBIENT arrange

バレエ『くるみ割り人形』の楽曲をメドレー形式でお贈りします。編曲はDJ TAMA a.k.a. SPC FINESTと小野健悟の二人で手掛け、またバレエとストリートダンスのコラボレーションにより、世界中で愛されるバレエを新たなアプローチで新鮮に表現します。

オフエンバック オペレッタ『天国と地獄』より序曲 HIP HOP arrange

前シリーズ「Creative Opera Mix」で演奏したDJ TAMA a.k.a. SPC FINEST編曲のオフエンバックのオペレッタ『天国と地獄』序曲を、壮大でありながら軽快な曲調はそのままに新アレンジでお届けします。鈴木明倫と髪立ツカサによるダンスのコラボレーションもお見逃しなく。

ドリーブ オペラ『ラクメ』より「花の二重唱」 CLASSICAL arrange

ドリーブのオペラ『ラクメ』から、原曲ではソプラノとメゾソプラノの二重唱で歌われる気品ある美しいメロディで人気の「花の二重唱」を、今回は倉岡陽都美の歌唱によりお届けします。バレエ『コッペリア』の音楽でも知られるフランスの作曲家ドリーブによるこのオペラは上演回数こそ少ないものの、「花の二重唱」はコンサートなどでも演奏される人気曲です。

ショパン 「革命のエチュード」 ROCK arrange

2023年3月に開催した「Creative Art Mix～RE:BORN～」よりショパン「革命のエチュード」を演奏します。電子音楽アレンジを施した疾走感のある旋律に、ダンススタジオマインドのダンスが融合して、エネルギッシュなナンバーを創り上げます。

ベートーヴェン 交響曲第9番「合唱付き」より第4楽章 ROCK arrange

「第九」の愛称で知られ、日本では年末の風物詩として全国で演奏されるこの曲にROCKアレンジを施してお届けします。出演ダンサー全員が登場し、「Creative Art Mix Vol.2」のラストパートを盛り上げます。

ドヴォルジャーク 交響曲第9番「新世界より」より第4楽章 METAL arrange

「Creative Art Mix Vol.2」グランドフィナーレとして、「新世界より」第4楽章をメタルアレンジによりお届けします。ドヴォルジャークがアメリカ滞在中に故郷チェコを想って作曲した、数あるクラシック音楽の中でも特に有名な作品のひとつです。本作のラストを飾る大迫力のナンバーをお楽しみください。

※プログラムは変更になる可能性があります。